

# 住みよさのための管理&コミュニティのカタチ

マンションコミュニティ研究会 横倉啓子

## 1. 自分たちのマンション管理のカタチは？

マンションは、多くの人々が次々と起こる問題にぶつかりながら集まって住むところです。問題があれば、具体的な解決策（カタチ）を出さなければなりません。カタチを出すのはほかでもない「管理組合」なのです。

「マンション管理」の意味は自分が持っているマンションの住みよさの確保という点にあると思います。マンション管理は、住戸を持っている人自身の課題でもあります。管理って何？という問いかけでの答えのカタチは人それぞれですが、カタチを出すためには個人がバラバラに取り組むのではなくて、管理組合という組織を主役にして進めることがポイントになると思われる。

■「マンションは管理」を買って？      ■「マンション管理」の目的は？

## 2. 住みよさはマンションに住む人次第で決まる？

## 3. 意外と知らない…でも重要！！管理組合と自治会の違い

- ・管理組合 … 資産管理、共用部分の維持・管理が主体 → 構成員は区分所有者
- ・自治会 … 地域の住民が生活向上の目的のために作り、行政との連絡や居住者コミュニティ形成。任意団体で、加入を強制されることはありません。  
→ 構成員は居住者、占有者（賃借人）

※双方とも密接な関係、連携プレーが大事！！

## 4. 自分たちのマンションコミュニティのカタチは？

■どちらも大切（プライバシーとふれあい）

■コミュニティの中でのコミュニケーションの取り方に配慮することは重要！

イベント等

エレベーター内…

非常口

カード\*名刺

インターネット等

防災訓練等

大事なコミュニケーションは対面で行うことが多いです

・マンション生活だけではなく近隣とほとんど付き合いがない人が2割はいる今の社会。

・マンション内では

「あいさつを交わす」	44%
「顔がわかる」	33%
「会話をする」	12%

ご自分が毎日生活をするマンションです。  
住みよさや資産価値を高めるために 個々のマンションにあったカタチを思考しハグくんで、  
いつまでも住み続けたいと思うステキなマンション創りをしてください。